

三ツ城自治協議会 西条中央支部だより

第10号 平成27年3月吉日発行

とんど祭りを開催しました！

昨年の試行の成功を経て、西条中央支部では毎年とんど祭りをを行うこととなりました。そして今年行ったとんど祭りには250人もの方が来場され、大盛況となりました。

2/8 西条中央とんど祭り（まちづくり委員会）その1

去る2月8日に「第1回とんど祭り」が宮本区の土地をお借りして開催されました。約10年前までは、三ツ城小学校で開催されていましたが、宅地化が進んだために、しばらく途絶えていました。地域住民の「またとんどをやりたい。」との熱い思いで、昨年、試行的に「とんど焼き」を行い、そして今年「第1回とんど祭り」として復活いたしました。

当日、8時に現地集合して、事前に準備していた材料から、芯となる竹を立て、周りに杉やヒノキの枝や竹を巻き付け、とんどを組み上げました。大人用と子供用の2基組み立て、とんどで焼いて食べるお餅とぜんざいの準備も整いました。

いよいよ10時に、今年の年男の稲葉正文さんと子供の年女の大窪千尋さんが、それぞれ点火して、とんどの火と煙と竹のはじける音で、とんど祭りが始まり、旧年のお札やお正月飾りや注連縄(しめなわ)によって出迎えた歳神を、それらを焼くことによって炎とともに見送ることができました。また、書初めを焼くことにより字の上達を願うことができました。とんどの火にあたり、焼いた餅を食べることによって、今年1年を健康に過ごすことができるでしょう。



2/8 西条中央とんど祭り（まちづくり委員会）その2

地域の大人、子供も参加し、250人くらいの人出でした。特に広島大学留学生達と家族の参加もあり、地元との国際交流をして、絆を深めることができました。留学生達は、竹のはじける音に最初はびっくりしていましたが、日本の文化に触れ、美味しいぜんざいを食べ満足したと喜んでいました。とんどの行事を、無事に終える事ができ、ありがとうございました。



2/14 三ツ城古墳勉強会（文化・伝統継承部会）第1部

平成27年2月14日（土）14時から三ツ城小学校 3階 コミュニティハウス研修室にて、第1回の公開勉強会が開催され、自治協議会の平重会長を初め片岡支部会長など40名の多くの参加者があり盛大に開催されました。

稲葉さんの軽快な司会により、第1部、三ツ城古墳についての勉強会が始まりました。まず片岡支部会長のご挨拶の後、講師の教育委員会文化課 石井課長補佐様より「三ツ城古墳」についてのお話がありました。

お話は、県下最大の前方後円墳である「三ツ城古墳」の特徴について、資料に基づきパワーポイントで大変分かり易く説明がありました。

資料はカラー印刷され古墳の位置や規模、発掘当時の写真などで非常に詳しく解説されており、発掘された埴輪の種類、大和朝廷とのつながりを表す須恵器などの出土品の数々により、三ツ城古墳について一層興味をそそられる資料でした。

その後、竹岡部会長より石井様へお礼の言葉が有り質問タイムとなりました。

平重会長からは三ツ城古墳の呼び名の由来についての質問が出て、由来の回答を頂きました。（呼び名の由来…幕末の芸藩通史に既に「三ツ城」と載っており、最初の官報でも「三ツ城」と小さい「ッ」を使用している。後の発掘調査報告書や官報では「三ツ城」と大きい「ツ」を使用しており、歴史文化的には小さい「ッ」、現代行政的には大きい「ツ」と使い分けている。読み方（みつじょう、みつしろ、みつがじょう）は地域や時代で様々であったが、発掘調査報告書で地域住民の聴き取りから「みつじょう」としており、現代行政的には「みつじょう」としている。）



2/14 三ツ城古墳勉強会（文化・伝統継承部会）第2・3部



続いて第2部は、地元出身である田岡隸山社中(たおかれいさんしゃちゅう)(社中…邦楽などの同門の仲間のこと。)による、和楽器による演奏会が始まりました。

田岡隸山社中の津軽三味線、和太鼓、篠笛のお三方による演奏が会場中に鳴り響き、迫力満点の力強い演奏に魅了され参加者一同が大きな拍手を送りました。

演奏を聴き、これから三ツ城の音楽を地元で普及されることをお願いしたいと思いました。第2部も盛況に終わり、いよいよ第3部の交流会となり司会は房原さんになりました。



お茶やお菓子を戴きながら、先ほどの質問タイムで聞きたかった事について多くの質問が石井課長補佐さんにありました。交流会は大変和やかな雰囲気の中、参加者のお話も盛り上がりあつという間に終了時間となりました。

最後に竹岡部会長より皆様へ感謝とお礼の言葉があり、アンケートをお願いしてお開きとなりました。

2/23 市民協働のまちづくり講演会「光の宴」事例発表

2月23日に、市主催の市民協働まちづくり講演会が中央生涯学習センターで開催され、その中で三ツ城自治協議会 文化部会の竹岡部会長が「三ツ城古墳 光の宴」の事例発表を行いました。

事例発表では、地域のつながりを創り出すという光の宴の目的や、キャンドルで古墳を照らしたり、コンサートをしたりといった内容を紹介し、地域のつながり創りには「知り合いの連鎖」が大事、ということをも多くの来演者に語っていただきました。

講演会司会の薦田氏(市民協働センター)、登壇者の石丸氏(中国新聞社)、藏田市長からは、「神輿と子はかすがい。キャンドルと言う炎の力により団らんが生まれ、結びつきが生まれる。家族で炎を囲んで話すように地域もつながっていきましょう。」との評価をいただきました。



2/24 陶芸教室(健康・生涯・福祉部会)

2月24日に健康・生涯・福祉部会主催の陶芸教室を三ツ城コミュニティハウスで開催しました。

今回は、前回作成した陶芸作品の鑑賞と先生の講評をいただき、これらの作品を使ったお茶会を開催しました。部会員の他、一般参加者も含め12名が、陶芸の福家先生から、陶芸作品の焼き方、釉薬の使い方、陶芸作品の味わりなどを教えていただきながら、自分の作った作品を鑑賞しました。

参加者からは、「早く料理に使いたい」、「お母さんが作った!と自慢出来る」などの声が聞かれ、楽しみながら鑑賞いただきました。



今後の予定

- ・4/18AM10:00 本部定期総会(本部) 場所:下見福祉会館
- ・4/25AM10:00 支部定期総会(支部) 場所:三ツ城コミュニティハウス
- ・5/11 三ツ城ふれあいいきいきカウ(健康・生涯・福祉部会)

時間:9時~13時30分(予定)

内容:中央図書館からバスで出発し、鏡山公園や市役所を巡ります。昼食は市役所の10階お食事処でいただきます。

参加費:400円(食事代込)

対象:西条中央支部地区にお住いの65歳以上の方

お申込み:各地区担当民生委員に4/28までにご連絡ください

定員:40名

その他:雨天決行(鏡山公園の代わりに車窓からの市内観光を行います。)

西条中央支部の活動をお手伝いしていただける「地域協力員」を募集しています。また、回覧版の回覧など地域情報を受け取りたい方はお気軽に事務局までご連絡ください。



編集後記

西条中央支部だよりは、西条中央支部 地域情報・交流部会が作成し、三ツ城自治協議会(本部)及び西条中央支部の活動を中心に、西条中央支部エリアにお住まいのみなさまへ、まちづくりの情報を随時お知らせしてまいります。

みなさまのご意見・ご提案等をお寄せ下さい。

三ツ城自治協議会 西条中央支部 事務局 and 地域情報・交流部会
TEL:090-3744-0501(篠原) E-MAIL:saijyochuo@gmail.com
西条中央支部ホームページ: <http://goo.gl/9Xsh>



ホームページ URL